

2025年 横浜八景島トライアスロンフェスティバル

競技運営マニュアル

【TO（審判）用】

第0.7版 25.09.20

作成者	TD（技術代表）	中島 尚樹
	aTD（副技術代表）	高田 友希
作成日	2025 年9 月 17日	
最終更新日	2025 年9 月 20日	

はじめに

TOの皆さま

2025年横浜八景島トライアスロンフェスティバルの競技運営をお引き受けいただき、ありがとうございます。大会参加案内（アスリートガイド）と併せて、事前に当マニュアルをご確認下さいますようお願いいたします。

技術代表 中島 尚樹
副技術代表 高田 友希

集合場所／時間

【大会当日】	9月28日（日）
【集合時刻】	6:30／八景島大橋ゲート開門
	6:45／TO 受付 （メイン会場 KnTUテント前）
	7:00／TO ミーティング
	7:30／トランジションエリア オープン

※交通機関の始発の関係で間に合わない場合は、KnTU本部070-3236-2277へご連絡ください

【前日】 集合は11時です。

前日の対応は、チーフのみで事前確認と調整をお願いいたします。

各チーフの必須作業としては、各パートの準備状況と必要な備品を確認となります。

【前日セミナー等】

大会前日（27日）は、前日セミナー、会場下見ツアー、前日相談コーナーを実施しますが、これはTL、TD、HR、その他YTAスタッフで対応します。詳細は以下のサイトにて。

<https://sea.tri.yokohama/news/%e5%89%8d%e6%97%a5%e3%83%97%e3%83%ad%e3%82%b0%e3%83%a9%e3%83%a0%e3%81%ae%e3%81%94%e6%a1%88%e5%86%85/>

【大会の概要について】

URL : <https://sea.tri.yokohama/>を参照ください。

大会当日の注意事項

【TOとしての心得】

- 審判員は尋ねられます。
- ★ レース開始時間、スイム、バイク、ランの周回数、トイレ・更衣室の位置、トランジションオープン時間等は確認しておきましょう。選手への最終案内（アスリートガイド）は確認しておいてください。
- 審判員は見られています。
- ★ 挨拶はこちらから選手や関係者へしましょう。ビギナーも多いので、言動は丁寧にゆっくりと。
- 持ち場で起こり得ることを事前にシミュレーションしておきましょう。
- ★ 選手が転倒したらどうするか、コースミスをしたらどう誘導すべきか事前に対応を考えていてください。
- ボランティアには直接指示はせず、ボランティアリーダーを経由して支持をしてください。

【TOの服装等について】

- TOは、ポロシャツ（白黒）に黒のスラックス、または、ハーフパンツ
- サングラス：色の薄いものは利用可
- ルールブック、審判員資格証、筆記用具は必ず持参
- ホイッスル、イエロー/レッド/ブルーカードをお持ちの方は、持参
- 雨天の場合は、透明レインコート等の雨具を準備（傘は不可）
- その際、TOポロシャツ・ベストを一番上にする事



2025 八景島トライアスロン

https://line.me/ti/g2/L_0G9exzqmuIynnwRyu5VrhU-p47_RdoTg9MBw

補助の情報共有ツールとしてLINEオープンチャットを用意しました。

利用可能な方はご参加ください。 表示名例 スイム_横浜太郎

注意事項：DNF情報、落車・怪我情報、その他の緊急情報はLINEを使わず、チーフ

経由で無線か電話を使って本部に連絡するようにしてください。

KnTU本部電話番号：070-3236-2277

TOの本部名称は「KnTU本部」。

大会事務局（競技）は「競技運営本部」。

大会事務局（総務）は「大会本部」と呼称する。混同しないように。

【競技規則について】

本大会は(公社)日本トライアスロン連合競技規則(2019年1月改訂版)および以下のローカルルールを適用します。

- 今大会において「スイムスキップ制度」を導入いたします。
- パラトライアスロン、パラアクアスロン、ファミリートライアスロン、ペアアクアスロン、リレーは、同伴フィニッシュを認めます。
- 乗降車違反やストラップの装着脱違反については注意し、他の競技者に対して危険などがなければ、やり直しをさせていただきます。

競技運営体制表

八景島トライアスロンフェスティバル (2025/9/28)TO配置表

	パート	氏名	氏名 (カナ)	無線
競技団体本部				
1	本部	高崎 聡	タカサキ サトシ	○
2	本部	杉浦 博	スギウラ ヒロシ	
3	本部	杉浦 真由美	スギウラ マユミ	○
T L / T D / HR				
4	TL	浅野 拓哉	アサノ タクヤ	○
5	TD	中島 尚樹	ナカジマ ナオキ	○
6	aTD	高田 友希	タカダ ユキ	○
7	HR	三品 喬弘	ミシナ タカヒロ	○
SW 10				
8	SW-C	墨 さち枝	スミ サチエ	○
9	SW-SC	新津 桂一郎	ニイツ ケイイチロウ	○
10	SW	榊 幸喜	サカキ コウキ	○ (IRB) ○ (Skip)
11	SW	八ッ橋 隆	ヤツハシ タカシ	
12	SW	沖崎 梨絵	オキザキ リエ	
13	SW	大久保 達生	オオクボ タツオ	
14	SW	吉田 貴美	ヨシダ タカミ	
15	SW	田前 正博	タマエ マサヒロ	
16	SW	山口 智永	ヤマグチ トモナガ	
17	SW	熊坂 聡	クマサカ サトシ	
BK 15				
18	BK-C	熊澤 奈弥	クマザワ ナミ	○
19	BK-SC	鶴見 耕市	ツルミ コウイチ	○
20	BK-MB	竹内 史	タケウチ チカシ	○
21	BK-MB	元吉 直樹	モトヨシ ナオキ	○
22	BK	佐々木 秀一	ササキ シュウイチ	○最遠
23	BK	光行 政次	ミツユキ セイジ	
24	BK	神村 芳子	カミムラ ヨシコ	
25	BK	藤本 徳正	フジモト ノリマサ	
26	BK	鈴木 あゆみ	スズキ アユミ	
27	BK	飯山 美代子	イイヤマ ミヨコ	
28	BK	風間 平吉	カザマ ヘイキチ	
29	BK	北村 智善	キタムラト モヨシ	
30	BK	安田栄司	ヤスダエイジ	
31	BK	岡本 典子	オカモト ノリコ	
32	BK	後藤 順一	ゴトウ ジュンイチ	

	パート	氏名	氏名 (カナ)	無線
RN 8				
33	RN-C	元嶋 直子	モトジマ ナオコ	○
34	RN-SC	原田 あい	ハラダ アイ	○
35	RN移動	星川 浩	ホシカワ ヒロシ	○
36	RN移動	森川 泰宏	モリカワヤスヒロ	○
37	RN	河野 勇	コウノ イサム	○最遠
38	RN	飯山 貴仁	イイヤマ タカヒト	
39	RN	佐藤 繁樹	サトウ シゲキ	
40	RN	鳥田 央	トリタ オウ	
TR 8				
41	TR-C	竹中 収	タケナカ オサム	○
42	TR-SC	山田 和彦	ヤマダ カズヒコ	○
43	TR	小金澤 光司	コガネザワ コウジ	
44	TR	諸田 穰	モロタ ユズル	
45	TR	澁谷 実	シブヤ ミノル	
46	TR	荻野 宏之	オギノ ヒロユキ	
47	TR	山口 英司	ヤマグチ ヒデジ	
48	TR	高林 正和	タカバヤシ マサカズ	
FIN 2				
49	FIN-C	森田 正人	モリタ マサト	○
50	FIN	森川 文子	モリカワ アヤコ	

【スタート時間】

【トライアスロン・アクアスロン】

スタート	グループ	ウェーブ	カテゴリー		レース ナンバー	人数	スイム人数	スイムキャップ
9:40	Para	1	パラトライアスロン		101-106	6	6	TRI2,3,4,5/ レッド、イエロー、グリーン
			パラアクアスロン		1001-1002	4	4	TRI6/グリーン、オレンジ GUIDE/ホワイト
10:00	A	2	スプリント男子 -29歳		201-278 815-816	76	76	-29ホワイト66/ 30-49レッド8/ S500グリーン2
			アクアスロン男子		1201-1241	34	34	ブルー
10:10		3	スプリント男子 30-49歳		280-399	120	120	レッド
10:20		4	スプリント男子 50-59歳		401-508	108	108	イエロー
10:30		5	スプリント男子 60歳-		511-582	56	56	グリーン
11:20		B	6	スプリント女子		601-646	46	46
	アクアスロン女子			1601-1606	6	6	ピンク	
11:30	7		リレー		701-703 711-726 731-745	102	34	女子ホワイト3/ 混合ブルー16/ 男子レッド15
11:40	8		スプリントS500		801-812 817-898	94	94	女子イエロー12/ 男子グリーン82
11:50	9		スプリントS250		901-915/ 921-991	86	86	女子オレンジ15/ 男子ピンク71
13:30	C	10	ファミリートライアスロン	A	1-24	55	24	ホワイト
				B	30-48	42	19	ブルー
13:40		11	ペアアクアスロン	A	51-55	10	5	レッド
				B	61-63	6	3	イエロー
トライアスロン・アクアスロン計						851	721	

【デュアスロン】

スタート	グループ	ウェーブ	カテゴリー		レース ナンバー	人数	スイム人数	スイムキャップ
11:20	D	12	デュアスロン一般	女子	2001-2002 2011-2046	2	-	-
				男子		36	-	
13:00		13	ジュニアデュアスロン	女子	71-78	2	-	
				男子		6	-	
13:20		14	キッズデュアスロン	女子	79-100	3	-	-
				男子		19	-	-
デュアスロン計						68	-	

八景島トライアスロンフェスティバル参加者合計	919		
------------------------	------------	--	--

レースナンバー342：トライアスロンYouTuberヒロ スイム、バイク、ランでGo Proを装着。

【スタートリスト】

URL： <https://sea.tri.yokohama/entrylist/>

タイムスケジュール

2025八景島トライアスロンフェスティバル競技スケジュール

時 間		内 容	会 場
04:00		駐車場オープン	海の公園駐車場
07:15		選手(及び同伴者)入島開始時刻(一般来園者 8:30~)	八景島シーパラダイス
07:30-		トランジションエリアオープン	トランジションエリア
07:30-08:40		選手受付/問診チェック パラ(第1ウェーブ)	イベント広場選手受付
07:30-09:00		選手受付/問診チェック Aグループ(第2~5ウェーブ)	
08:45-10:20		選手受付/問診チェック Bグループ(第6~9ウェーブ)	
09:00-09:10		スタートセレモニー(開会式)	イベント広場
09:30-		交通規制開始(コース設営)	357号線他公道部分
パラ	09:00-9:20	スイムチェックイン(第1ウェーブ)	八景島マリーナ
	09:20-	競技説明会/準備体操/スイムウォームアップ/入水チェック(第1ウェーブ)	
	09:40-	第1ウェーブ(パラトライアスロン・パラアクアスロン)	
A グ ル ー プ	09:20-09:40	スイムチェックイン(第2~5ウェーブ)	
	09:40-	競技説明会/準備体操/スイムウォームアップ/入水チェック(第2~5ウェーブ)	
	10:00-	第2ウェーブ(スプリント男子10/20歳代・アクアスロン男子)	
	10:10-	第3ウェーブ(スプリント男子30/40歳代)	
	10:20-	第4ウェーブ(スプリント男子50歳代)	
B グ ル ー プ	10:30-	第5ウェーブ(スプリント男子60/70/80歳代)	
	10:40-11:00	スイムチェックイン(第6~9ウェーブ)	
	11:00-	競技説明会/準備体操/スイムウォームアップ/入水チェック(第6~9ウェーブ)	
	11:20-	第6ウェーブ(スプリント女子・アクアスロン女子)	
	11:30-	第7ウェーブ(スプリントリレー)	
C グ ル ー プ	11:40-	第8ウェーブ(スプリントS500)	
	11:50-	第9ウェーブ(スプリントS250)	
	11:00-12:30	選手受付/問診チェック Cグループ(第10~11ウェーブ)	
	12:50-13:10	スイムチェックイン(第10~11ウェーブ)	
	13:10-	競技説明会/準備体操/スイムウォームアップ/入水チェック(第10~11ウェーブ)	
D グ ル ー プ	13:30-	第10ウェーブ(ファミリーA・B)	
	13:40-	第11ウェーブ(ペアアクアスロンA・B)	
	09:00-10:20	選手受付/問診チェック Dグループ(第12ウェーブ)	イベント広場選手受付
	11:05-	競技説明会・準備体操(トランジション付近)	
	11:20-	第12ウェーブ(デュアスロン)	
	11:00-12:00	選手受付/問診チェック Dグループ(ジュニア・キッズデュアスロン)	イベント広場選手受付
	12:45-	競技説明会・準備体操(トランジション付近)	
	13:00-	第13ウェーブ(ジュニアデュアスロン)	
	13:20-	第14ウェーブ(キッズデュアスロン)	
14:00		交通規制解除	357号線他公道部分
14:20		全競技終了	
14:20-		表彰式・じゃんけん大会・閉会式(予定)	イベント広場
-16:00		トランジションエリアクローズ	トランジションエリア

担当業務

1. 共通事項

1. 大会前TOミーティング参加
2. 競技終了後TOミーティング参加、結果報告

2. 個別事項

【スイムパート】

1. 水中での活動となる前提で水着やウェットスーツを準備ください
2. 競技開始前（第1ウェーブ試泳1時間前）の水温・気温計測と報告（KnTU本部へ無線連絡）
3. 08:20am 計測チップ配布場所に掲示します
4. アンクルバンド配布、当日選手説明会、体操場所へ誘導
5. ウェーブごとの整列、スタート位置への誘導
6. 選手のレースナンバー（腕または手の甲）及び計測チップ、スイムキャップの着用確認
7. 入水選手人数確認（アンクルバンド着用の確認）⇒人数確認はカウンタでチェック
8. 各ウェーブ、5秒ごとに5人ずつスタートさせる方式採用（コーン又はテープにて整列させる）
9. コーナー部ショートカットのコントロール
10. 出水選手人数確認（スイムスキップ、DNF選手はライフガード・メディカルと事前に連携）
11. トランジションエリアまでの陸上コース監視（観客のコントロール）
12. メガネ置き場の設置、計測マット等の位置確認
13. スイム競技審判全般
14. パラ選手の入水・退水サポート →SEAの配置がないため、TOでサポート
15. パラ選手のサポートについて当日に選手とコミュニケーションをとり確認する。
16. パラアクアスロン選手（TRI6）：2名 ガイド2名
17. ハンディファン、首掛けファン、空調ベストなどのファン等が稼働するものは安全上の理由で装着は不可とするため、トランジションでチェックを行う。首掛け保冷剤等の装着はOK。

【スイムスキップの対応】

本大会ではスイムスキップ制度を採用します。グループ別のスケジュールは以下の通りです。

申告タイミング	グループ	一斉スタート時間	スタート場所
① 選手受付・健康相談	A	10:55	スイムフィニッシュ 付近
② 計測チップ受取時	B	12:15	
③ スイムウォームアップ後	C	13:45	
④ 競技中			

※記録は参考(SKIP)となります。順位はつきません。

【スイムスキップのオペレーションを把握しておいてください】 スポ協大山さんがスイム会場でスキップ管理を一緒に行います

- スキップ受入れ：（１）受付時、（２）スイム試泳後、（３）競技中
- 計測チップは一度外して、スキップエリアで再度渡す
- 競技運営本部で作成するGoogleフォームを利用して管理します。
- レース#の報告（HRへ）、ネオシステムと連携しスイムTOで把握してください

アンクルバンド再配布後は必ず、計測マットを通過させてください

スキップ方法①：受付、健康相談

自己申告または健康相談の結果によるスキップ

受付ボランティア⇒スポ協担当⇒スポ協スイム受付⇒スイムTO

スキップ方法②：スイム受付（計測チップ受取時）

自己申告によるスキップ

スポ協スイム受付⇒スイムTO

スキップ方法③：スイム受付後、ウォーミングアップ前後、スタート前、スタート後周回時

自己申告によるスキップ

スイムTO⇒スポ協スイム受付担当に情報共有

スキップ方法④：スイムスタート後、ライフセーバーによりピックアップされた

選手の内SKIP希望者

ライフセーバー⇒スイムTO⇒スポ協スイム受付担当に情報共有

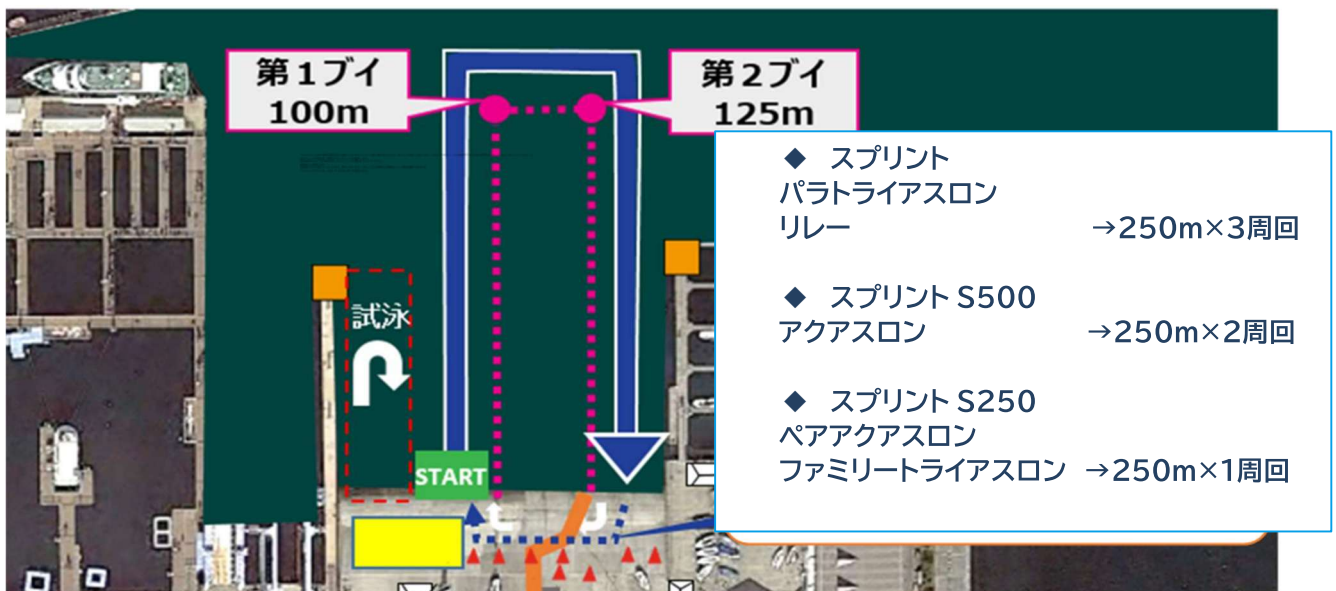
重複エントリー選手。

グループ	ウェーブ	ナンバー	種目	氏名
A	2	201	重複エントリー⑦スプリントとファミリーにエントリー	大橋清隆
A	2	202	重複エントリー①スプリントとファミリーにエントリー	山崎朗
A	2	203	重複エントリー②スプリントとペアにエントリー	鈴木広志
A	2	204	重複エントリー⑥スプリントとペアにエントリー	坪能和宏
A	2	205	重複エントリー③スプリントとファミリーにエントリー	荒川勇進
A	2	206	重複エントリー⑤スプリントとペアにエントリー	竹内俊之
A	2	207	重複エントリー⑧スプリントとファミリーにエントリー	星谷雄太
A	2	208	重複エントリー⑩スプリントとペアにエントリー	石塚大治
A	2	1201	重複エントリー④アクアスロンとファミリーにエントリー	兼田忠明
B	2	815	重複エントリー⑨スプリント500とファミリーにエントリー	藤井洋一
B	2	816	重複エントリー⑪スプリント500とファミリーにエントリー	秋本一馬



【スイム会場図】

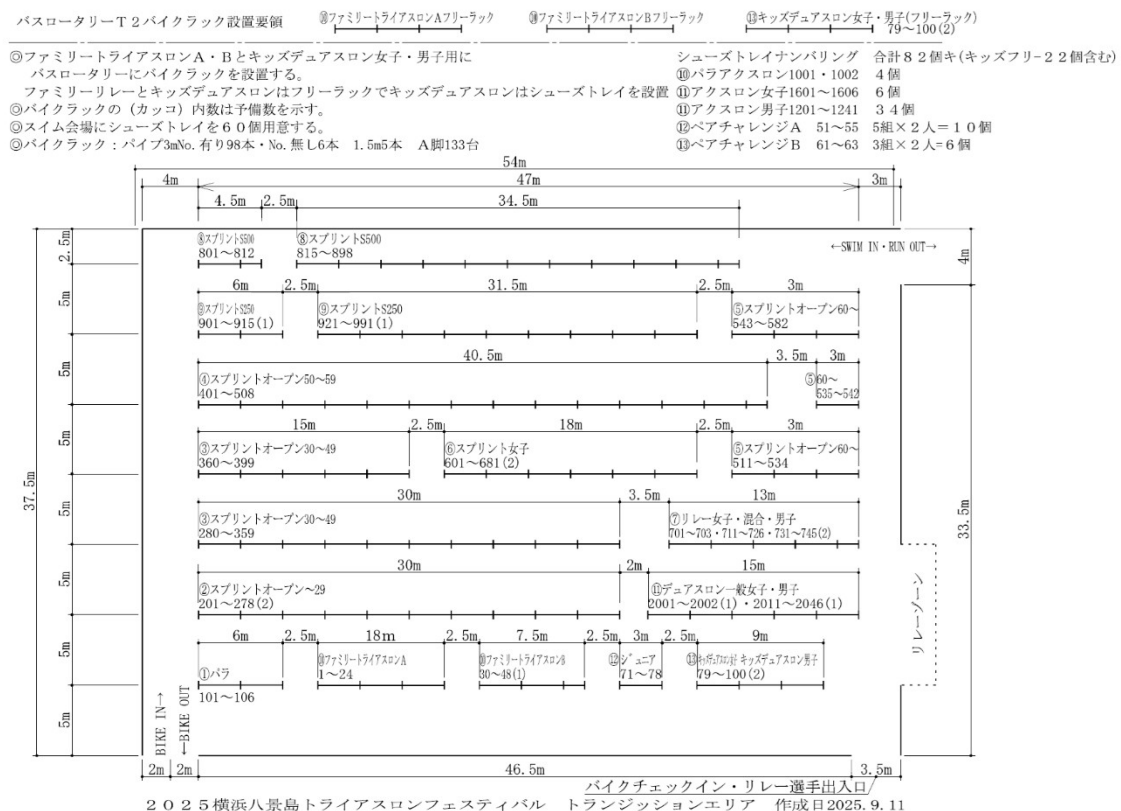
【スイムコース】 スプリント周回の際は一度スロープへ上がり、パラトライアスロンは、スロープへ上
 らずに3周回
 パラアクアスロンは2周回



【トランジションパート】

1. バイクチェックイン・チェックアウトは全ての時間で出入り可能。レース中の選手との邪魔にならないように適宜監視と声掛け。
2. チェックイン時にはヘルメットをチェック。規定外のヘルメットの場合はTDへ連絡。
3. バイク車検は基本なしです（安全装備があればOK）
4. スプリント（S500・S250除く）、パラトライアスロンではTTバイク、またはロードレーサーのみ出場可能です。その他（クロスバイク、ママチャリ等）を持参した場合はHRまで報告してください。参加は認めますがリザルトに順位はつきません。その他のカテゴリーに出場の方はブレーキが前後に装着されている自転車であれば、トライアスロン競技用バイクでなくても参加が可能です。
5. スプリント（S500・S250除く）、パラトライアスロン以外のカテゴリーでは自転車の種類は問いません。
6. ヘルメット・ストラップの着用チェック
7. エリア内でのバイク乗車禁止
8. ペットボトル装着チェック（専用ゲージ、ボトルであれば使用可能）
9. バイク設置向きチェック、指導
10. リレーゾーンやカテゴリー別セクションの選手動線を把握（選手を上手く誘導できるように）
11. バイク乗車ライン/降車ラインでの乗車/降車の注意
12. リレーゾーンの確認、リレー部門の選手引継（リレー）の監視
13. トランジション廻りの横断路はボランティアに指示し、対応
14. リレーチームにはバイクスキップが適用されます→バイクTOとコーディネートしてください

トランジションレイアウト



【過去事例より注意事項】

- エリア内でのバイク乗車
- バイク、ランの出口の誘導
- リレー（B→R）：バイク選手は、バイクをラックに掛けてから、ヘルメットを脱着し、リレーゾーンへ



【デュアスロン、ジュニアデュアスロン、キッズデュアスロン】



マーク集合場所



ファミリートライアスロン、キッズデュアスロンのみ

メイン会場トランジションエリア（T1）にバイク、ヘルメットなどを設置。

トランジションエリア（T2）にランで使用する用具（ランシューズ、キャップなど）の準備。

（バイクとランで異なるシューズを着用する場合のみ）

キッズデュアスロンのバイクスタート整列時にTOがT2へのランシューズ置忘れがないか選手に確認してください。置忘れがあった場合はTDまで無線連絡をお願いします。TOの誰かがT2までランシューズを運びます。

準備を整えた後、トランジション内（T1）入口付近にて計測チップ（アンクルバンド）を受け取ります。

※T2は激坂上ったところですよ。**警備計画P36を参照してください。**

【バイクスキップの対応】

スキップをする状況	受付場所	スタート場所	スタート時間
スイムをスキップ（DNS） （スイム選手がスキップ・欠席）	スイム召集エリア スキップ受付	スイム会場リレーゾーン （スイムスキップ待機所）	12:20
スイムでリタイア（DNF） （スイム選手リタイア）	（TOから連絡あり）		
バイクをスキップ（DNS） （バイク選手がスキップ・欠席）	トランジションエリア	トランジションエリア リレーゾーン	13:20
バイクでリタイア（DNF） （バイク選手リタイア）	トランジションエリア （TOから連絡あり）		

【バイクパート】

1. エリアが広いので、例えばライングループでコミュニケーションをとることを考えてください（無線機を持たないTO対応）
2. バイク先導、カットオフ、対応
3. 13:20 団体バス発着所で一般の部トライアスロンのバイクの関門を設ける。警備計画書P62参照
 - ・13:20にスタートするキッズデュアスロンの最後尾選手、または13:00にスタートしているジュニアデュアスロン2周目のどちらか遅い方の選手を緑旗を掲げた競技団体TOバイクが追走する。
 - ・追走するTOバイクは産業振興センター前交差点から柴町交差点までのバイクコースを往復し、沿道のスタッフに競技終了を伝える。
 - ・TOバイクが往路・復路とも通過した後に警察側により各交差点の信号機を全赤に変更する。
 - ・最後尾選手の確認 → KnTU本部および各位へ無線連絡
4. 危険走行、ドラフティング、キープレフトの声掛け（罰するより、抑止を心掛ける）
5. 体調不良およびDNF選手（落車等のDNF）の確認／対応（計測チップを回収しKnTU本部へ報告）

6. 島内下り坂からトランジションまでわかりやすく設営してください
7. バイク競技審判一般
8. リレーチームにはバイクスキップが適用されます→トランジションTOとコーディネートしてください
9. 万一、コース内に緊急車両が通る場合は、競技者や一般・応援者などへ適切に指示し、安全を確保してください。

【スプリントバイクコース横断路】

コース上複数箇所ありますが、TO未配置部分はスポーツ推進委員（ボランティアさん）へ指示し、対応をお願いします。

【ファミリートライアスロン バイクコース転換対応】

13:25～ 設営対応

- 警備計画書P37を参照してください
- ファミリートライアスロンのコース（バイクコース+簡易トランジション）設営を最後尾スプリント選手通過後に対応してください
- バイクコース、折返しポイント、簡易トランジションの設営
- TOが足りない場合には、他のセクションからサポートを要請してください

【ランパート】

1. 選手、観客の誘導（横断路は下図で場所を確認、TOが横断指示担当です）
 2. 折り返し地点での対応はボランティアにお願いしますので、競技開始前に指導をお願いします
 3. 体調不良およびDNF選手の確認
 4. 競技選手のレースナンバー位置の注意
 5. 最後尾選手の確認 → KnTU本部および各位へ無線連絡
 6. ラン競技審判一般
- ※ 各カテゴリーのコースレイアウトを確認しながら設営をお願いします
7. 万一、コース内に緊急車両が通る場合は、競技者や一般・応援者などへ適切に指示し、安全を確保してください。
 8. エイドはボランティアにお願いしますので、競技開始前に指導をお願いします

【横断路の位置確認】

- 警備計画書P27を参照してください。

【ファミリートライアスロン、キッズデュアスロン、ペアアクアスロンのランコース転換対応】

- ペアアクアスロンのランは八景島マリーナのリレーゾーンからスタート、トランジションの横を抜けて、折返しポイント
- 警備計画書P56、P57、P58を参照してください。

ファミリートライアスロン ラン開始13:35頃

ペアアクアスロン ラン開始13:45頃

【フィニッシュパート】

1. 「レースナンバー正面」、「サングラスはずす」の声掛け
2. フィニッシュ選手人数/タイムオーバー選手の集計
3. 計測チップの回収確認
4. 記録確認 2025WTSC横浜大会出走権利（有償）<https://sea.tri.yokohama/appeal/>
5. 各上位者は表彰があるので、HR、TDは速やかに順位確認し行いサインを行う
6. 同伴フィニッシュをする選手の待機場所を確認後、設営

【過去事例より注意事項】

- フィニッシュ付近で選手が停滞しない導線の設営
- メディア（写真撮影）エリアの設営

【計測ポイント】

計6か所 ①スイムスタート ②スイムアップ ③バイクスタート
④バイク周回 ⑤ラン周回 ⑥フィニッシュ



その他

1. 随時、必要と判断される事項はチーフおよびKnTU本部へ連絡のこと。(医師／救急車要請等)
2. 注意／警告等に該当するルール違反選手については、レースナンバーの他に時間と場所を記録し、各チーフへ報告すること。チーフからHR（三品さん）へ報告すること。
3. DNS時の対応は、レースナンバーと氏名を確認し計測チップを回収する。各パートチーフから無線でKnTU本部に報告し、競技終了後にまとめて計測チップをKnTU本部に返却する。
4. 公益社団法人日本トライアスロン連合競技規則及び、大会ローカルルールに従い競技する。

■カテゴリー変更の選手について

以下の選手がエントリーとは異なるカテゴリーに変更して出場します。

806 木田 喜愛

変更前：S500 Bグループ、8ウェーブ 11:40スタート

変更後：スプリント Bグループ、6ウェーブ 11:20スタート

- ・レースナンバーそのまま
- ・S500表記はスプリントに手書き修正
- ・スタートリストは修正
- ・スタートウェーブはスプリントで
- ・トランジション位置はそのまま

事前の競技運営についての質問で情報共有が必要な場合は、下記へメールにてお願いします。

info@kn-tu.or.jp

それ以外での質問は、TD技術代表 中島尚樹（70nakaji@gmail.com）

携帯電話：080-5029-6979 へお問い合わせ下さい。

【コースマップ】

- 警備計画書P9～P15を参照してください。